

平成27年秋オープン予定

みらいえ

茜が丘複合施設「Miraiie」のロゴマーク決定

市では、平成27年秋の開館を目指して、野村町茜が丘に図書館や子育て総合支援センター、男女共同参画センター、地区コミュニティセンターなどの機能を備えた「茜が丘複合施設（愛称：Miraiie）」の整備を進めています。このたび、公募していた施設のロゴマークが決定しましたので、市民の皆さんにお知らせするとともに、建設工事の進捗状況をお伝えします。

市では、「Miraiie」が市民の皆さんに親しまれる施設となるように、愛称に続いてロゴマークを募集しました。全国から203作品（市内から28作品）のご応募をいただきました。ありがとうございました。応募のあった作品の中から審査の結果、次のとおり最優秀作品（採用作品）と優秀作品を決定しました。



「Miraiie」のロゴマーク。須賀裕明さんの作品

最優秀作品

・須賀 裕明さん
（東京都千代田区）

優秀作品

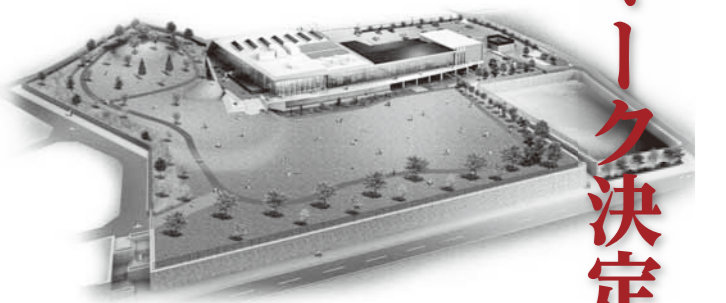
・平山 敬一さん
（茨城県常陸太田市）
・田中 一則さん
（鹿児島県鹿児島市）

最優秀作品は、「Miraiie」の頭文字Mと4つ葉のクローバーをモチーフとしています。笑顔でつながる4枚の葉は複合施設の4つの機能と施設コンセプト「人つどい 人つながり 人はぐくむ 交流の場」を表現しています。

問合せ

企画政策課茜が丘複合施設開設準備室（市役所内線211）

「Miraiie」完成予想図



茜が丘複合施設「Miraiie」は順調に建設が進んでいます。

平成25年10月から工事を開始した「Miraiie」。現在は建物部分の躯体工事を進めています。冬ごろには外側を覆っている養生シートなどが外され、建物外観が現れてくる予定です。

また、今秋からは、外構工事などの施設周辺整備工事に着手し、平成27年秋の完成を予定しています。引き続き市民の皆さんのご理解とご協力をお願いします。

工事の進捗よく状況



関西学院大学／都市研究会プロデュース

官兵衛ゆかりの荘厳寺で「官兵衛ナイト」を開催



キャンドルづくりに挑戦をする子どもたち

9月27日（土）に荘厳寺で、西脇市「官兵衛の里」推進協議会の主催による「官兵衛ナイト」が開催されます。このイベントの企画・運営を担うのは関西学院大学都市研究会の皆さんです。関西学院大学都市研究会は昨年、黒田官兵衛を核とした西脇市のまちづくりに参画。地域の魅力向上を目的として、大学生らしいアイデアと外部からの視点で、さまざまな提案をしています。

キャンドルづくり

「官兵衛ナイト」では、荘厳寺の参道を中心にキャンドルの灯りを飾る「キャンドルナイト」が実施されます。8月3日には、都市研究会のメンバーと一緒に、地元の小中学生ら約60人がキャンドルづくりに挑戦しました。子どもたちは溶かしただろうそくに好きな色のクレヨンで色をつけてキャンドルを作り、

風よけに使うペットボトルに貼る半紙に思い思いの絵を描きました。

幻想的な雰囲気の中で…

また、荘厳寺をステージに、関西学院大学のサークルによるジャズライブを行うほか、スタンプリーパーや紙を使ったかぶとづくりなど、大人から子どもまで楽しめるイベントを実施。黒田官兵衛ゆかりの地で、幻想的な雰囲気の中で行われる「官兵衛ナイト」。皆さんのお越しをお待ちしています。

◆とき 9月27日（土）

午後5時～8時30分
※雨天決行
◆ところ 荘厳寺

- ◆内容 黒田庄町黒田1589番地
キャンドルナイト、ジャズライブ、スタンプリーパー、かぶとづくり ほか
- ◆主催 西脇市「官兵衛の里」推進協議会
- ◆企画・運営 関西学院大学都市研究会
- ◆その他 雨天時は、イベントを一部変更します。
- ◆問合せ 企画政策課（市役所内線225）

西脇と姫路～ふたつの官兵衛の里を訪ねるバスツアー

西脇市観光協会では、官兵衛生誕・黒田氏発祥の地として注目を集める西脇市内ゆかりの地と通説の生誕地・姫路市を巡る日帰りバスツアーを実施します。ふるさとゆかりの官兵衛の魅力をお楽しみください。



◆とき 10月5日（日）

◆出発場所・時間

西脇市駅／午前9時15分
西脇市役所／午前9時30分

◆コース

姥が懐・黒田城址→荘厳寺→兵主神社→昼食（官兵衛の里御膳）→姫路・御着城址→姫路城→ひめじ大河ドラマ館

※午後6時45分解散予定。姫路駅での途中下車可能

◆参加費

1人 1,500円（昼食代・入場料込み。市外在住者は2,000円）

◆募集人員 40人

◆申込方法

9月22日（月）までに下記へ（先着順）

◆申込み・問合せ

西脇市観光協会事務局
（商工観光課内／市役所内線328）

JR加古川線で黒田官兵衛列車を運行中

黒田官兵衛列車は西脇市が加入している加古川線等利用促進・沿線地域活性化協議会が企画したものです。おなじみの緑の車体に、西脇市の「へそのかんちゃん」をはじめとして、加古川市、加西市、三木市の黒田官兵衛ゆかりのキャラクターステッカーが取り付けられています。

「黒田官兵衛列車」の運行は12月末まで。JR加古川線を走る「へそのかんちゃん」たちのかわいらしい姿をぜひご覧ください。



「へそのかんちゃん」をあしらった車両。ほかに「てるひめちゃん」「またべえくん」などがある